とっとり しまね おかやま ひろしま やまぐち
コープCSネット 便り
中国・四国
とくしま かがわ えひめ こうち
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合会報
第62号
発行
2023年1月16日
通巻62号

CO・OP 9生協の夢広がるネットワーク

2022年度商品活動交流会（ハイブリッド）を開催

2022年度商品活動交流会をホテルグランヴィア岡山（岡山市北区）でハイブリッド開催し、9生協・取引先・日本生協連・事務局計47名が参加しました。

挨拶をする小泉理事長

グループ交流の様子

2023年3月リニューアル予定！
CS独自開発「CO・OP 下関産きざみあなご飯の素」

発売から10年を超え、多くの組合員さんから支持されてきた「下関産きざみあなご飯の素」が３月（予定）にリニューアルします！

CONTENTS

ページ
2 3 コープCSネット 理事長 専務理事 年頭のご挨拶
4 2022年度商品活動交流会を開催
5 くらし応援全国キャンペーン実施中！ 第7次中期計画策定中
6 7 コープCSネット トピックス
8 会員生協 トピックス コープアプリからのおしらせ

コープCSネット理事長
小泉信司

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

旧年中は、私どもコープCSネットの事業・活動に対し、ご支援・ご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。

昨年は、長引くコロナ禍の中、ロシアによるウクライナ侵攻は全世界に衝撃を与えました。多くの尊い命が奪われ、未だ解決の糸口も見ることができません。一日も早い解決と、ウクライナの人々に平和で穏やかな日常生活が訪れることを祈りたいと思います。

また、このウクライナ侵攻は世界経済にも大きな影響を与え、コロナ禍や異常気象等も相俟って原料不足や資源高を招き、急激な円安により様々な商品の値上げが現在も続いています。

物価が高騰する中で、国民生活はより一層厳しさを増し、格差も拡大し、普通の生活さえ望めない人達が増えているのが現状ではないかと思います。

一方で、冬季オリンピックやサッカーワールドカップでの日本選手の活躍は、多くの国民に夢と希望を与えてくれました。

そのような環境の中、コープCSネットとしても、厳しくなる組合員の生活に貢献すべく、様々な課題に会員生協の皆さんと取り組んでまいりました。コロナ禍で見直された宅配事業は、一定の支持を頂くことができましたし、他小売業よりも遅れていたDX化も、コープアプリの開発・リリースで多くの組合員の皆さまより支持を頂き、機能の追加、店舗でのキャッシュレス決裁等、前進することができました。

しかしながら、増加する高齢化世帯の利用や、課題である若年層への品揃え等の取り組みは進めたものの、まだまだ不十分な対応状況となっております。

２０２３年は、ポストコロナを見据えながら、さらなる宅配リノベーションを進めることや、大きな課題である若年層への対応と、最も利用いただいている高齢者世帯のみなさんへの対応強化として、品揃え・価格・カタログ改善等、会員生協の皆さんと一緒に積極的に進めてまいります。

また今年は第7次中期計画の初年度となりますが、「社会構造変化に向き合い『会員生協と共に新たな価値を創造する』」をコンセプトに、将来に向けた新しい宅配事業・事業連帯の確立に向けて、検討を進めてまいりたいと考えています。

引き続き会員生協の皆さまのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、ウクライナ侵攻の平和的解決と、コロナ禍の一日も早い収束、そして会員生協のご発展、役職員・組合員の皆さまにとって素晴らしい一年となりますよう祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

コープCSネット専務理事
塩道琢也

謹んで新春のお祝いを申し上げます

22年は新型コロナウイルス感染症による混乱からようやく「ポストコロナ」「アフターコロナ」への希望も見えてきた年でした。しかしながら、ロシアによるウクライナへの侵攻や北朝鮮によるミサイル発射など国際的な緊張状態、燃料の高騰や原材料不足によって生活、生産に関わるあらゆるものが高騰して組合員の皆さんの家計を直撃し続けています。コロナ禍で急成長した宅配事業も行動制限の緩和などの影響もあり前年比98~99%で推移している状況ですが、2023年3月末まで「くらし応援全国キャンペーン」に取り組み、組合員の皆さんの厳しい家計を応援しつつ、年間予算達成に向けて努力しているところです。

これも会員生協や取引先の皆様のご支援やご協力あってのことで、重ねて感謝申し上げます。

コロナ禍でも中国四国圏内の人口減少、高齢化は進んでおり、買い物困難な状況は拡大しています。生産年齢人口も減少しており、人的集約型の経営構造を改革していかなければなりません。

本年はコープCSネット第7次中期計画の初年度を迎えます。会員生協と共に新たな価値を創造しながら、より一層組合員の皆さんのくらしに役立ちを高める商品事業の推進をしてまいります。

コープアプリは16万を超える組合員の皆さんにご利用いただいており宅配のインフラを支える重要なツールに発展しましたが、DXを推進しより機能を高め、現行の宅配事業の収益改善に向けて会員生協の現場から調達までの宅配事業の全体最適化（宅配リノベーション）も進めてまいります。

また、日本生協連、全国生協との連携・連帯を強化し、商品や宅配インフラ機能の共同開発、利用、企画を一層すすめていき、運営と商品力をブラッシュアップして「ポストコロナ社会」における生協のポジションを高めていけるための重要な年度として取り組みを進めてまいります。

昨年11月から12月に開催されたサッカーワールドカップで日本は惜しくもベスト8の壁を超えることができませんでした。結果は残念でしたが、目的をしっかり持って、一つひとつ経験や努力を積み重ね、周りとつながりを大切にすれば希望を持てることを教えてくれました。

2023年は「卯年」。新しいことに取り組むには縁起が良く、希望にあふれた年だそうです。コロナ禍の約3年は先の見えない不安な状態でしたが、いよいよ「ポストコロナ社会」「アフターコロナ社会」に向けて動き出す希望の年となるように心から願っています。

本年は、「新しい景色」を皆様と共に見ることができるように、また、良き年となりますことをご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

2022年度商品活動交流会（ハイブリッド）を開催

日程：2022年12月1日（木）
会場：ホテルグランヴィア岡山（岡山市北区）

リアル会場で発表する生協ひろしま　大内様

2022年度商品活動交流会をホテルグランヴィア岡山（岡山市北区）でハイブリッド開催し、９生協・取引先・日本生協連・事務局計47名が参加しました。会員生協報告では、生協ひろしまより「フードドライブ」、とくしま生協より「2021～2022年の組合員活動」が報告されました。学習会では、当会花本バイヤーを講師に子育て層向けカタログ「ふぁみ～ゆ」について、日本生協連　神津氏、大内氏を講師に「ふぁみ～ゆ」で企画している「きらきらステップ」を学習しました。また、外部講師には凸版印刷(株)岡氏を招き「メタバース」について体験学習をしました。「メタバース」を体験することにより、商品活動の将来的な可能性を感じることができました。グループ交流では６グループに分かれ「こんなことができたらいいね！」をテーマに、近未来に向けた商品活動について活発な意見交換が交わされました。交流会の最後に「感じたこと」を記入していただき、参加者で共有しました。

会場の様子

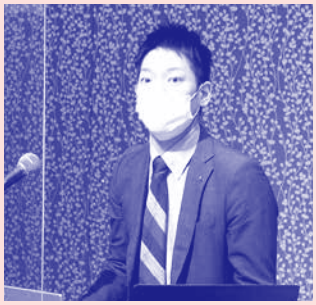
とくしま生協　小倉様は徳島県よりリモート発表

子育て層向けカタログ「ふぁみ～ゆ」の説明をする花本バイヤー

「ふぁみ～ゆ」は2022年６月１回より毎週企画となり、多くの組合員さんから「毎週になって助かる」という声を頂戴しました

日本生協連
神津氏(左)、大内氏(右)

神津氏はきらきらステップシリーズの人気商品「CO・OP　九州産小麦使用やわらかいミニうどん」の開発に携わりました。


凸版印刷(株)岡氏

岡氏が講師となり、凸版印刷(株)ですすめている「メタバース」やスマホアプリ「Metapa(メタパ)」で仮想空間でのショッピングモールを実体験しました

グループ交流の様子　近未来に向けた商品活動について様々な視点から意見を交換しました

「たくさんの人にもっと『ふぁみ～ゆ』を広めたい」「『ふぁみ～ゆ』の商品で20～40代の世代にも生協の良さを知ってもらいたい！」などのご意見を頂戴しました。また、メタバースに対する期待の声も多く頂戴しました。

「くらし応援全国キャンペーン」実施中!!

全国統一期間：2023年１月～2023年３月

↑このロゴが目印

～くらしに身近な商品を特別価格で提供～

ロシアによるウクライナ侵攻問題による原油や原材料価格の高騰、急激な円安などによる相次ぐ食品や日用品の値上げは生活者にとって切実な問題になっています。このような状況の中、宅配・店舗でご利用が多く「くらしに身近な商品」を中心に、全国各地の生協にて「くらし応援」価格で提供しています。全国の生協が、同じ時期に同じロゴを使って一斉にキャンペーンを行うのは初めての試みです。2022年11月29日(火)に行われた日本生協連のマスコミ向けのWEB説明会の後、会員生協やコープCSネットのHPでも告知しました。

～中国地方では～

鳥取県生協、生協しまね、おかやまコープ、生協ひろしま、コープやまぐちの宅配事業では、先行して2022年12月２回（カタログ配布開始：2022年11月28日）より、CO・OP商品の中から身近な商品を特別価格で提供します。

※商品の一例

■キャンペーン内容（宅配事業）

期　間：2022年12月２回～2023年３月５回
対　象：鳥取県生協、生協しまね、おかやまコープ、生協ひろしま、コープやまぐちの宅配事業(共同購入・個配など)
品　目：期間を通じての「くらし応援価格」約58品目に加えて、毎週食品約 20 品目を「くらし応援価格」で提供

コープCSネット第7次中期計画を会員生協と共に策定

2022年度はコープCSネット第６次中期計画の最終年にあたり、第７次中期計画の策定について2022年８月より内部論議を開始し、その後、会員生協との会議や委員会、交流会などで論議や意見交換をしながら策定をすすめています。

第６次中期計画期間では、コロナ禍やウクライナへの軍事侵攻の長期化、不安定な社会情勢の影響による世界的な物価上昇など、組合員を取り巻く環境の変化は激しくなっており、第7次中期計画では今後の環境変化に調和できる計画となるよう、2022年10月より会員生協と情勢認識の共有化や論議・意見交換を深めています。最終提案は３月の理事会を予定しています。

第7次中期計画コンセプト

社会の構造変化に向き合い『会員生協と共に新たな価値を創造する』

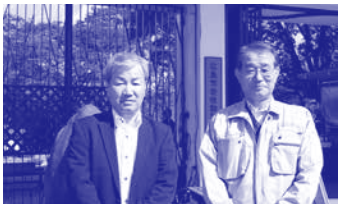
コープCSネット　トピックス

トピックス1　コープのSDGs 資源の有効活用を！　広島市安佐動物公園に余剰農産物を提供

未来をつくる、コープ

提　供　開　始：2022年10月より
提供する品目：バナナ、ニンジン、サツマイモなど

広島冷蔵流通センター（広島市安佐北区）では、生協しまね・生協ひろしま・コープやまぐちの冷蔵品や農産物の集荷などの物流業務を行っています。バナナなどの農産物は物流の過程で余剰が日々発生しており、これまで堆肥などに加工していました。広島市安佐動物公園と提携し、食品ロスを減らしていく観点から余剰農産物の一部を動物の飼料として有効活用いただけることになりました。


コープCSネット　青山常勤理事（左）
広島市安佐動物公園　南園長（右）

餌を食べるアヌビスヒヒ（広島市安佐動物公園）

【コープCSネットが進めるSDGs】
生協では、SDGsに貢献することを約束（コミット）する「コープSDGs行動宣言」を2018年に採択しています。コープCSネットでもSDGsの視点を大切に、事業・活動をすすめています。

トピックス2　消防訓練を実施

日程：2022年11月17日(木)　場所：コープCSネット二葉の里本部事務所（広島市東区）

コープCSネット二葉の里本部事務所（広島市東区）において消防訓練を実施しました。本部事務所の2階給湯室付近から出火したという想定で、119番通報、誘導係による避難誘導、近くにある二葉の里公園への避難という一連の流れで訓練を行いました。コープCSネット、日本生協連から60名以上の参加があり、広島東消防署の川久さんからは、「火元に近い階段からの避難が見受けられた」ことについて指摘を受けました。実際の火事の時には出来るだけ火元から遠い場所から避難することを参加者全員で確認しました。

総評を述べる管理部　梅比良部長

訓練の様子　60名以上が参加

広島東消防署に「100点」と言っていただいた家庭用品供給企画課大野さんの消火器さばき。火の根元めがけて左右に振りながら消火するのがポイントです

トピックス3　「コープのおいしめし」30分特番を放送しました

放送日：2022年11月28日(月)
放送局：広島テレビ(ＨＴＶ)・山口放送(ＫＲＹ)・西日本放送(ＲＮＣ)・日本海テレビ(ＮＫＴ)

2022年11月28日（月）に30分特番を放送しました。
その名も「コープのおいしめし　in　北海道　～北の大地で簡単！もてレシピ～」

特番の様子

北海道にある商品の原料や産地を訪問し、簡単で年末年始のおもてなしにもピッタリな３品「おでんこんにゃく　ミートソース」「ミニポテトのにしんの切り込み和えとヴィシソワーズスープ」「北海道産牛　肉じゃがフリット」を紹介しました。

2010年４月から放送を開始した５分間の料理番組「コープのおいしめし」。組合員さんに愛されて長寿番組になっています。放送はコープCSネット公式HPやYouTubeからも視聴できます。

↑特番はこちらから

トピックス4 安全運転講習を実施

日時：2022年12月２日(金)　場所：コープCSネット二葉の里本部事務所(広島市東区)

コープCSネット二葉の里本部事務所（広島市東区）において安全運転講習を実施しました。広島市東警察署より統計やビデオを活用した講義をしていただき、コープCSネットからは事務局を含め22名が参加しました。

【講義内容】
広島県及び広島市東警察署管内の事故の内容と傾向分析、信号のない横断歩道での確実な一旦停止、夕暮れ時の上向きライトや反射テープの使用、同乗者のシートベルトの着用、かもしれない運転、高速道路事故発生時の対応、路面凍結時の対応、飲酒運転の撲滅など

真摯に受講を受けるコープCSネット職員

トピックス5 中国四国限定!! 2023年1月16日(月)　フリーリアラインアプリ　スタート!!

■LINE アカウント名：コープフリーリア【公式】コープCSネット

CO・OPフリーリアのLINEがオープンします！中国四国限定（鳥取県生協・生協しまね・おかやまコープ・生協ひろしま・コープやまぐち・とくしま生協・コープかがわ・コープえひめ・こうち生協）のLINEアカウントとなります。トーク機能はありませんが、月２回の美容情報、おすすめ商品などの発信を予定しています。LINE限定のお得な情報も発信しますので、お楽しみに！

←登録は
こちらから

【リッチメニュー(イメージ)】
詳しくは「Beam」２月1回・2月3回をcheck!!

トピックス6 2023年3月リニューアル予定! CS独自開発「CO・OP　下関産きざみあなご飯の素」

発売から10年を超え、多くの組合員さんから支持されてきた「下関産きざみあなご飯の素」が３月にリニューアルします！調味液の漬け込み工程を変更することにより、味の染み込みが良くなり、より美味しくなります。リニューアル品を試食した組合員さんからは「美味しい」の評価がとても多い結果となっています。お楽しみに！

【調理方法が増えます！】
今までは「混ぜ込む場合」の調理方法の記載だけでしたが、「一緒に炊き込む場合」も追加。炊き込みご飯としても楽しんでいただけるようになりました。

調理方法

混ぜ込む場合
1.凍ったままのアナゴとタレを袋から取りだし、タレを解凍します。
※ご飯が冷えないように、タレはよく解凍しておいてください。
2.袋から取りだした凍ったままのアナゴを、レンジ対応の容器に入れ加熱調理してください。

500Wの場合	600Wの場合
凍ったまま1分40秒	凍ったまま1分20秒

3.炊き上げたお米2合(ご飯600g)に解凍したタレを混ぜてください。
※タレを入れる量は味を見ながらお好みで調整してください。
4.加熱調理したアナゴをタレを混ぜたご飯の上にのせてください。
※アナゴはお茶碗に取り分ける直前にご飯と混ぜ合わせることをお勧めします。
※お好みできざみのり、きざみねぎや錦糸玉子などを添えてお召し上がりください。

一緒に炊き込む場合
1.凍ったままのアナゴとタレを袋から取りだし、タレを解凍します。
2.お米2合をとぎ、解凍したタレを入れ全体を軽くかき混ぜます。
3.白米を炊く時と同じ水加減にして、炊き上げます。
4.炊きあがったら、軽く混ぜ合わせます。
5.袋から取りだした凍ったままのアナゴを、レンジ対応の容器に入れ加熱調理してください。

500Wの場合	600Wの場合
凍ったまま1分40秒	凍ったまま1分20秒

6.加熱調理したアナゴを炊き上げたご飯の上にのせてください。
※アナゴはお茶碗に取り分ける直前にご飯と混ぜ合わせることをお勧めします。
※お好みできざみのり、きざみねぎや錦糸玉子などを添えてお召し上がりください。

会員生協トピックス

こうち生協　たべる＊たいせつキッズクラブ　サトウキビ収穫体験

開催日：2022 年 12 月 4 日(日)　場所：芸西村サトウキビ畑・芸西村伝承館(高知県安芸郡芸西村)

2022年12月4日(日)に芸西村サトウキビ畑・芸西村伝承館にて「サトウキビ収穫体験・製糖見学」が行われました！江戸時代から伝わる芸西村の特産品「白玉糖」。サトウキビの収穫・製糖作業の体験を通して、今もなお受け継がれる伝統の味について学びました。小雨が降る中はじまった「たべる＊たいせつキッズクラブ in 芸西村」。サトウキビの収穫作業、大人の背丈よりも高いサトウキビに子供達はビックリ！専用の鎌を使ってのサトウキビの皮むき作業も楽しく、思いのほか沢山のサトウキビが刈り取られました。

その後、芸西村伝承館に移動。サトウキビ絞りに実際チャレンジ、集めた液を大きなかまどで煮詰める作業を見学したりと、普段の調理体験とは一味違った時間を過ごすことができました！

＊芸西村伝承館：高知県安芸郡芸西村にある芸西村伝承館は、江戸時代から伝わる、製糖技術を体験できる施設です。

【こうち生協　たべる＊たいせつキッズクラブ】

「たべる＊たいせつキッズクラブ」は、子どもたちの体験が一過性ではなく、学び感じたことがずっと子どもたちの心の中に残り、日常生活で活かされてほしいと考えています。

命の源である「食」を通して、「食」への感謝や知識はもちろん、人との関わり方や社会性・想像力など、成長していく過程で大切なことを楽しみながら自然と身につけていける活動を目指しています。

組合員サポーターさんが、食に関するイベント企画をしたりイベント当日は子ども達と一緒に楽しく学ぶお手伝いをしています。

～コープアプリからのおしらせ～

↑このアイコンが目印

2023年1月24日(火)、コープアプリはリリースから１年を迎えます！！
すでに中国四国の16万人を超える組合員さんが登録し、宅配や店舗でご利用いただいています。

【注文だけじゃない！コープアプリ　イベント情報ページが出来ました！】

2022年10月21日(金)より、コープアプリから組合員活動のイベント情報を確認、申し込みができるようになりました！アプリの下部に表示され、組合員活動に簡単にアクセスできます。注文だけでなくトータルで「生協」をお知らせし、使えるようになるのが大きな特徴です。

イベント情報
(おかやまコープより)

【宅配では･･･アイコン追加でより便利に！】

2022年10月21日(金)よりホーム画面に便利なアイコンが２つ登場
①「注文内容の確認」のアイコンが追加
注文数の変更や削除がすぐにできるようになりました！
②「配送状況」のアイコンが追加
中国５生協の限定の機能です。

その他にも、「お知らせ」をタップするとお知らせの詳細情報が表示されるようになりました!!

【店舗では･･･四国地区でキャッシュレス決済ができるようになりました！】

2022年11月7日(月)より、とくしま生協、コープえひめ、こうち生協の店舗でコープアプリを使ってキャッシュレス決済ができるようになりました。(コープかがわは、先行して2022年３月よりキャッシュレス決済を導入)

【まだまだ､コープアプリは進化します！　お楽しみに！】

2023 年 1 月 24 日(火)　機能の追加で店舗がパワーアップ！お買い物がより楽しく！
対象：おかやまコープ、生協ひろしま、コープえひめ
・クーポン配布時に、通知とアイコンバッチでお知らせします！
・組合員さんごとにクーポンが届く機能が追加されます！
・来店スタンプの条件を満たしたら、コープアプリを起動時にサイコロゲームを自動的に実施！

2023 年春　宅配の注文がさらに便利になります！
・コープアプリからの通知をわかりやすくするため、ホーム画面とハンバーガーメニューでもバッチ表示する予定です。
・現行のWEBカタログに加えて､スマホ画面に対応したWEBカタログも導入し､お好きなWEBカタログからご注文いただけます。
・ホーム画面に商品検索サイト「おしえてNet」のアイコンを追加し､商品情報に簡単にアクセスできるようになります。
・「eふれんず」でのポイント利用の画面をわかりやすく表示します！

発行:2023年1月16日･通巻62号　発行責任者:小泉信司　　発行事務局:総合企画室
生活協同組合連合会コープ中国四国事業連合　〒732-8504 広島県広島市東区二葉の里1丁目1-46　TEL:082-236-6800
植物油インキを使用しています。